

はばたけ

NO 44 《会員数 219名》

1999年 6月30日発行
栃木障害者の自立をめざす会
事務局：〒328-0123
栃木市川原田町402-2
中山全央 TEL0282-23-3236

11回 施設建設全体会開催

去る6月19日(土)、栃木市保健福祉センターにおいて、11回施設建設全体会が、約20名の参加者で開催されました。

はじめに施設建設委員会代表の中山エムより、これまで7回開かれている委員会の内容や施設の概要についての説明があり、その後質疑・意見交換などが行われました。

意見交換の中で、作業所施設の施設長をしている高橋エムより、「通所する仲間たちの生活をどのように補償していくのか?という観点から施設づくりをしていく必要があるのではないかと」の話しがありました。単に法人を取得し、建物を建設するのはなく、いかに仲間たちの労働⇒賃金を補償し、豊かな生活を補償するのか?を第一考えた時に、早急に授産課目の検討をする必要があるのではないかとという事でした。この作業所施設長の佐谷エムからは、建設予算及び資金繰りの見直し又デイサービス事業については、栃木市との協議を十分に行うようにとのアドバイスがありました。栃木養護学校に通っているお母さん方からは「本当に自分たちの子

どもは施設に入れるのが」という切実な質問が出されました。＝1人の在宅者むだエばい＝という事を基本的に運動をすすめていくことが確認され、散会しました。

現在、月1回のペースで委員会が開かれています。今後も全体会をとおして、多くの方の意見を聞きながら、平成14年開設をめざし取り組んで行きたいと思えます。



夏の一日旅行の申し込み
7月10日締切り

前号でチラシを入れましたが、記載もれがありましたので再度お知らせします。

1. 日時 平成11年8月22日(日)～23日(月)
2. 場所 **見学施設** (社福)三和会・藤ヶ丘学園
群馬県碓氷郡黒根村下田沢 3840
TEL. 0277-96-2803
入所授産に通所も併設、グループホームも設置
宿泊施設 サンライフ草木 1654-1
碓氷郡栗村 1654-1
TEL 0277-95-6309

お申し込みは 電話でも結構です!!
0282-23-3236 中山
0282-24-8596 共同作業所 けのや

ご苦労様でした!!

- ◎ 栃木人形まつり (5月4~5日)
総売上 45,000円 ⇒ 純益 10,622円
- ◎ はばたけコンサート (5月14日)
純益 32,480円
- ◎ 巾着の家まつり
総売上 288,710円 ⇒ 純益 (約) 180,000円

※ 上記金額以外に、作業所・福祉ショップで、それぞれ売上げがありました。皆様のご協力ありがとうございました。

ありがとうございます!!



7/11 作業所交流会・バーベキュー

7月・8月の予定

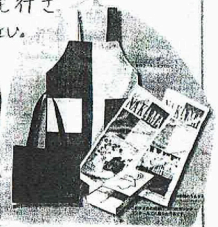
- 7-10 おはようの家開所式
- 17 役員会
- 24 北関東ブロック共作連交流会 (小山・ロブル)
- 26-27 育成会療育訓練 (群馬県四万温泉)
- 8-4 (ボリョイサーカス (県南体育館)14:30 ~ 希望者はお知らせ下さい)
- 8-8 「映画会まひのぼし
- 8-22-23 一泊旅行 (群馬県草木湖方面)

共作連栃木支部 結成準備会 発足

去る6月27日(日) = 栃木健康の森にて「第5回共作連とちぎ総会」が開催され、自立の会・巾着の家からも4名が参加してまいりました。共作連とちぎが発足してから5年、①会員(施設・作業所等)の拡大 ②賛助会員の拡大 ③国会請願署名等を重点課題として取り組んでまいりましたが、今総会を機に

全国21番目の支部をあげて、準備会を結成することが全会一致で採択されました。(これにより「共作連とちぎ」は解散しました) 詳しい内容につきましては準備会ニュースが発行されますので、お読み下さい。

賛助会員を募集しています。年間10,300円 機関誌「TOM」を毎月お届けします。



夏の物品販売開始

すでに配付しましたパンフレットですが、今年も皆様のご協力をおねがいします。
共作連統一パンフ(カラー刷) ⇒ 7月31日締切
自立の会・巾着の家関係パンフ(白黒) ⇒ 8月31日締切

共同作業所全国連絡会

私たちは障害者が地域の人々と共にいきまきと生活している「村づくり」をすすめています

栃木障害者の自立をめざす会 共同作業所ゆうの家

第2回 障害者福祉映画会

私たち自立の会は、障害を持つ子どもたちが将来安心してこの地域で生活できるようにと願い、今から13年前に結成しました。現在会員は約230名、これまでに福祉しゆうゆうの家の家、共同作業所ゆうの家を開設するなど運動の輪を広げてきました。

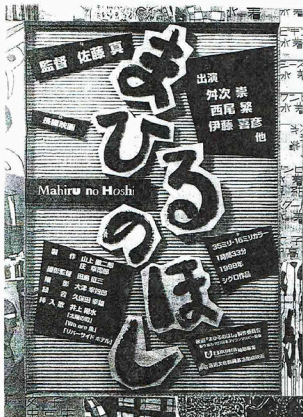
これらの事業の安定的運営と、さらに法内施設をめざし社会福祉法人取得ための運動の一環として、この「まひるのほし」映画会に取り組んでいます。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いたします。

ぜひあなたも「まひるのほし」の輪を広げて下さい！

下記の日程で「試写会」を行います。
皆さんとともに映画について語り合い、より多くの方に観ていただくためにご協力をお願いします。

6月25日(金)

午後7:00
栃木文化会館1階ホール
※ご来場でも参加いただけます。(無料)



お問い合わせ

栃木障害者の自立をめざす会
栃木市川原田402-2 中山会館
電話 (0282) 23-3236

共同作業所ゆうの家
栃木市昭町1-10-19
電話 (0282) 24-8596

443

上映会

8月8日(日)

午前 10:00開場 10:30開演
午後 1:30開場 2:00開演

栃木文化会館大ホール

前売り 一般¥1000(当日¥1200)
高校生以下 ¥800(当日¥1000)

(前説)

●映画に登場する役人のアーティストたち。彼らは、共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●ウツ病の再発(しょうじか) 冒険、再発の恐怖、結核とよきまよしの精神の病気の葛藤と葛藤と葛藤。冒険の道に立ち向かうことになる。まひるのほしの物語は「障害者たち」とつながり、はるばるの物語になる。

●障害者福祉の推進者さん(伊藤、佐藤)が舞台の中心になる。まひるのほしは共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●障害者福祉の推進者さん(伊藤、佐藤)が舞台の中心になる。まひるのほしは共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●ウツ病の再発(しょうじか) 冒険、再発の恐怖、結核とよきまよしの精神の病気の葛藤と葛藤と葛藤。冒険の道に立ち向かうことになる。まひるのほしの物語は「障害者たち」とつながり、はるばるの物語になる。

気持ちと心のバグ(ウツ病)

●映画に登場する役人のアーティストたち。彼らは、共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●ウツ病の再発(しょうじか) 冒険、再発の恐怖、結核とよきまよしの精神の病気の葛藤と葛藤と葛藤。冒険の道に立ち向かうことになる。まひるのほしの物語は「障害者たち」とつながり、はるばるの物語になる。

●障害者福祉の推進者さん(伊藤、佐藤)が舞台の中心になる。まひるのほしは共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●障害者福祉の推進者さん(伊藤、佐藤)が舞台の中心になる。まひるのほしは共同作業所ゆうの家からつくられた7人の役内服とそれを売っている暮らしの姿を写している。アートが「かたち」だけではなく、社会的メッセージの発信を担う場から思いやりをカタチにする。

●ウツ病の再発(しょうじか) 冒険、再発の恐怖、結核とよきまよしの精神の病気の葛藤と葛藤と葛藤。冒険の道に立ち向かうことになる。まひるのほしの物語は「障害者たち」とつながり、はるばるの物語になる。

